

しょうごんじ 莊嚴寺

白雉年間(650～654)に法道仙人によって開基された観音霊場です。ご本尊として十一面観世音菩薩、脇檀には法道仙人の立像が安置されています。

その脇土仏の台座下には慶長十六年の墨書がありこの年に本尊を開眼したことがわかります。

本堂南の小川を渡ると多宝塔があります。心柱に正徳五年(1715)の墨書が記されていることから、再建されたのがその年であると思われます。

たきおじんじゃ 瀧尾神社

タキオさんと呼ばれ、祭神は武甕槌命(タケミカツチノ命)、天兒屋根命(アメノコヤネノ命)素戔鳴尊(スサノウノミコト)、天太玉命(アメノフタタマノ命)大年神(オオトシカミ)の五祭神を祀っています。江戸時代には五社大明神と呼ばれるようになり、宮寺の円護寺や、今もなごりの鐘楼が現存します。

本殿再建棟札には、『元禄十五年十一月十四日』(1703)の墨書があります。拝殿は長床式で近郷では一番かと思われるぐらい大きな建物です。

くろだじょうじょうし 黒田城城址

現在頂上には稲荷神社が祀られているこの山城址は、中世後期のもので、江戸時代の文献「播陽古城記」によると黒田城は黒田村にあり、城主は黒田氏であると記されています。

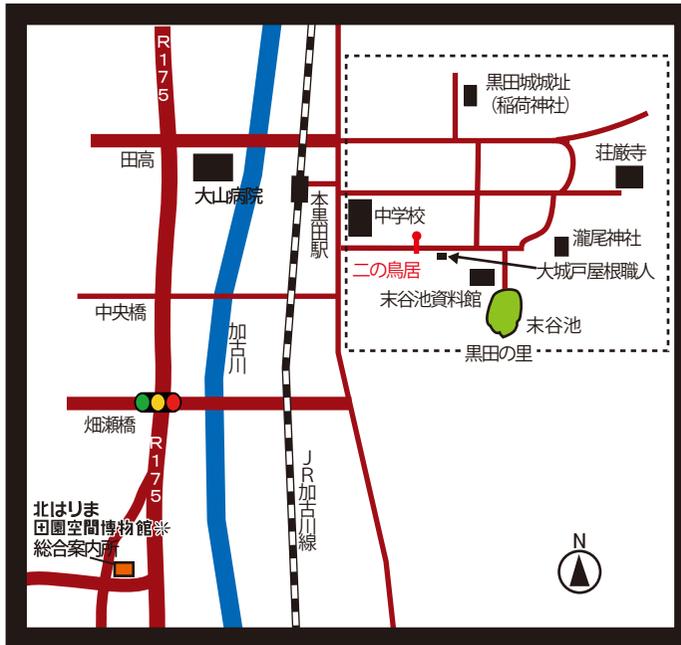
「黒田庄町史」によると石原掃部助の攻撃を受け没した宗家にかわり、御着の小寺家へ養子になっていた孝高(後の黒田官兵衛孝高)によって継がれたとあります。

すえたにいけ 末谷池

文化十一年(1814)、村の長大城戸翁は村あげての大土木工事の采配、休み止まらず17年の歳月をかけ完成させました。

以降改修を繰り返し、平成10～14年にかけて大改修しました。

アクセス



- 北はりま田園空間博物館 総合案内所へは
 - ・北近畿豊岡自動車道氷上インターからR175を南へ車で30分
 - ・中国自動車道滝野・社インターからR175を北へ車で約20分
 - ・JR加古川線「日本へそ公園駅」から徒歩約20分
- 黒田の里へは
 - ・R175の田高信号より東へ5分
 - ・JR本黒田駅下車すぐ

くわしくお知りになりたい方は

北はりま田園空間博物館発行「まるごとガイド」「北はりま魅力探訪紀行」「でんくうガイドマップ」、または、ホームページをご覧ください。

お問い合わせ

NPO法人北はりま田園空間博物館*

北はりま
田園空間
博物館

〒677-0022 兵庫県西脇市寺内 517-1
TEL: 0795-25-2370 FAX: 0795-22-2123
URL: <http://www.k-denku.com>
E-mail: jk@k-denku.com

- ・営業時間: 9:00～19:00 (11月～2月は9:00～18:00)
- ・年末年始以外無休

気軽に楽しめる半日コース No.1

官兵衛ゆかりの 黒田の里 を歩く



へそのかんちゃん



莊嚴寺 多宝塔

ぶらぶら探検マップ

北はりま田園空間博物館*

黒田ぶらぶらマップ



このかんちゃん

黒田ぶらぶらマップ

天狗山



黒田城址

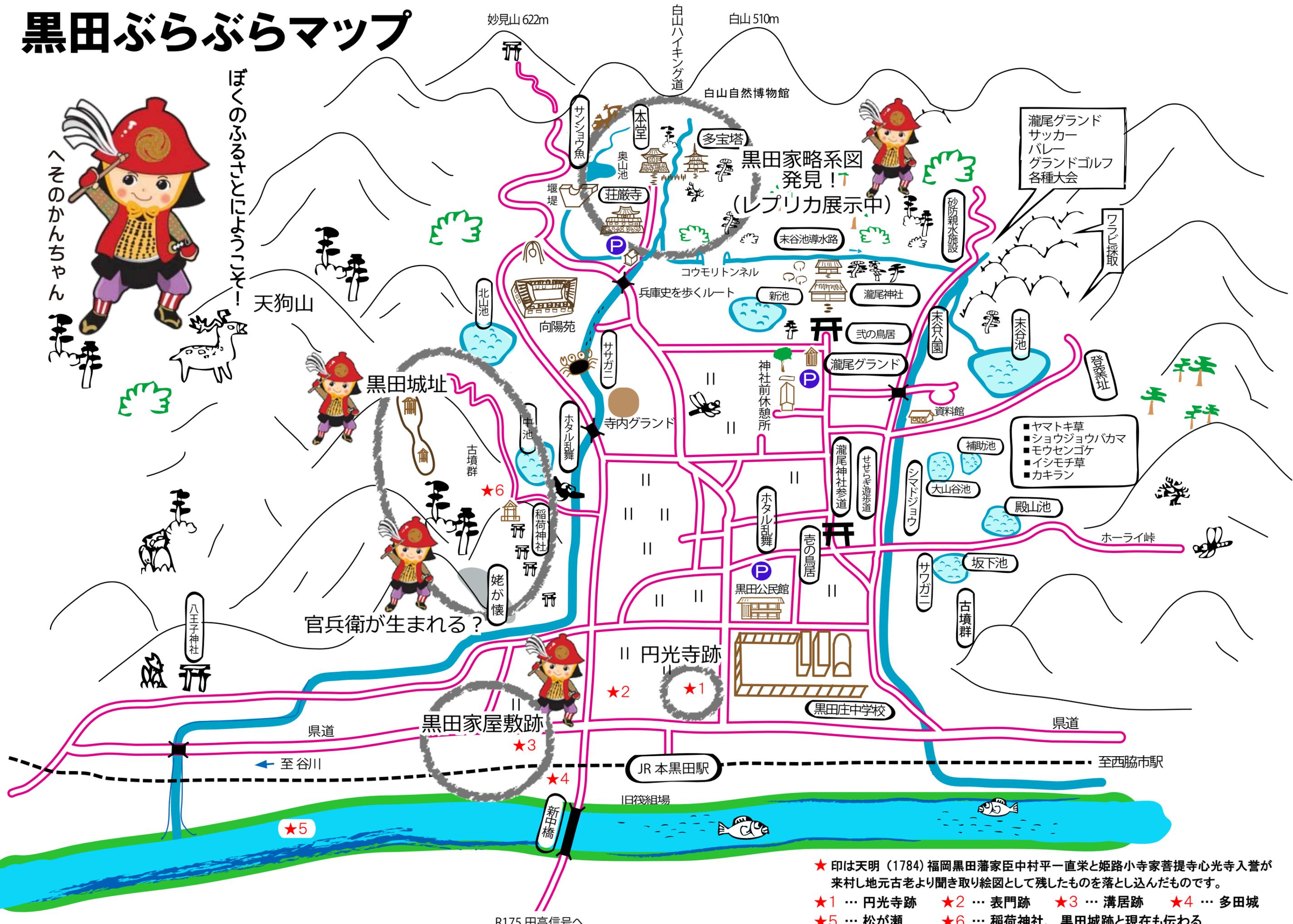
官兵衛が生まれる？



瀧尾グランド
サッカー
バレー
グランドゴルフ
各種大会

フリスビー採取

- ヤマトキ草
- ショウジョウバカマ
- モウセンゴケ
- イシモチ草
- カキラン



- ★印は天明（1784）福岡黒田藩家臣中村平一直栄と姫路小寺家菩提寺心光寺入營が来村し地元古老より聞き取り絵図として残したものを落とし込んだものです。
- ★1 … 円光寺跡
 - ★2 … 表門跡
 - ★3 … 溝居跡
 - ★4 … 多田城
 - ★5 … 松が瀬
 - ★6 … 稻荷神社、黒田城跡と現在も伝わる

R175 田高信号へ